

協議 2

『最終（第3次）整備候補地』の選定方法について

1. 第2次整備候補地現地調査の実施について

第2次整備候補地として選定された5～6箇所を対象に現地調査を行う。

現地調査においては整備候補地の状況のほか、候補地までの道路状況や周辺環境についても確認を行い、最終整備候補地選定の参考とする。

調査項目の整理

(1) アクセス

- ① 広域からのアクセス性（構成市町からの利便性）
- ② 搬入道路の交通状況（周辺道路の混雑状況（交通への影響度））
- ③ 搬入道路の整備状況（道路（歩道等を含む）の新設・改良の必要性）

(2) 周辺環境

- ① 生活環境（周辺の集落状況（住宅・学校・福祉施設 等））
- ② 自然環境（周辺の自然環境（天然林・湧水の分布 等））
- ③ 景観環境（周辺景観への影響 等）

(3) 土地状況

- ① 地形（地形の改変（切土・盛土量）、流域面積 等）
- ② 土地利用状況（農地の耕作状況、山林の利用状況 等）

(4) その他

- ① 総合的評価（新ごみ処理施設整備地としての優位性）

2. 最終（第3次）整備候補地（3箇所程度）の選定方法について

第1次整備候補地評価の結果に、第2次整備候補地を対象とした現地調査の結果を踏まえて総合評価とし、その結果を基準に検討委員会の合意で最終（第3次）整備候補地（3箇所程度）を選定する。

現地調査評価項目

項 目		評 価 内 容	評 価
アクセス	広域からのアクセス性	構成市町からの利便性	◎ ○ △
	搬入道路の交通状況	周辺道路の混雑状況（交通への影響度）	◎ ○ △
	搬入道路の整備状況	道路（歩道等を含む）の新設・改良の必要性	◎ ○ △
周辺環境	生活環境	周辺の集落状況（住宅・学校・福祉施設等）	◎ ○ △
	自然環境	周辺の自然環境（天然林・湧水等）	◎ ○ △
	景観環境	周辺景観への影響	◎ ○ △
土地状況	地形	地形の改変・流域面積等	◎ ○ △
	土地利用状況	農地耕作状況・山林の利用状況等	◎ ○ △
その他	総体的評価	新ごみ処理施設整備地としての優位性	◎ ○ △

評価点 ◎ = 2点, ○ = 1点, △ = 0点